

事業ID:2020562483

事業名:海と日本プロジェクトin埼玉県

団体名:海と日本プロジェクトin埼玉県 実行委員会

極秘

## 1.推進パートナー登録・連携事例

事業ID:2020562483

事業名:海と日本プロジェクトin埼玉県

団体名:海と日本プロジェクトin埼玉県 実行委員会

極秘

## 1-(1) 推進パートナー登録企業・団体リスト

No.	企業・団体名	代表者
1	FMクマガヤ	宇野元英
2	ジャパンフード株式会社	佐藤智恵
3	杉戸白百合幼稚園	水野順子
4	県立川口工業高校	牧之瀬貴子
5	株式会社Smart Startup	虎走
6	むさし介護アカデミー	近藤
7	株式会社ACCEL LINK	俵
8	株式会社ビッグエー	半夏潤王
9	株式会社シードパートナー	永沼
10	超蜜やきいもpukupuku	須藤武士
11	ウスキングベーグル	臼杵健
12	合同会社エバーグリーンイノベーション	須永公人
13	studio illuminare	山口広幸
14	埼玉を日本一の「うどん県」にする会	永谷晶久
15	株式会社山一商事	早川
16	ときがわ町	渡邊一美
17	さいたま市資源循環政策課	阿部加奈子
18	埼玉県環境科学国際センター	立花 幹
19	滑川町教育委員会	市川明浩
20	株式会社埼玉西武ライオンズ	松本有

## 1-(2) 推進パートナーとの連携事例

## ▼連携事例1

企画名称	魚を食べて海を感じて！ときがわ町の「海彩給食」
連携先企業・団体名	ときがわ町
連携内容	埼玉県中部に位置するときがわ町では、山林が7割を占めている。しかし、山から流れる水は海に到達することから、町民の生活は海までつながっていることを感じてもらう狙い。 そこで本企画では、ときがわ町の『食と教育で選ばれる町』にちなみ、町内すべての公立学校の給食を作る「ときがわ町学校給食センターと協力した。 魚や海藻など海の幸をふんだんに使った献立の給食を考案し、山の子どもたちが海を彩る魚や海藻などをおいしく味わうことで、海や魚を身近に感じ、未来の環境を考えてもらう。
対象者の属性および規模、物量	イベント参加人数:町内の公立小中学校の児童生徒(約700人)
連携開始	2021年7月15日
連携終了	同上
実施場所	町内の公立小中学校5校(取材はときがわ町立明覚小学校)



## 1-(2) 推進パートナーとの連携事例

## ▼連携事例2

企画名称	海プロin埼玉県とコラボ商品を販売
連携先企業・団体名	株式会社ビッグ・エー(東京都板橋区)
連携内容	<p>ビニール袋有料化前から継続してエコバッグ利用などを推進し、環境問題に取り組むディスカウントショップ「Big-A」が、海と日本プロジェクトin埼玉県の活動を知り、ともに環境に向き合い、未来ある子どもたちに豊かな自然を残す活動を進める事業として、今回のコラボレーション商品の開発が実現した。</p> <p>今回は、埼玉県内で製造されている「ピュアアイス」のコレボレーションを進め、商品のパッケージには2021年の9月に実施した埼玉県事務局のオリジナルイベントの様子の写真と海プロin埼玉県のロゴをデザイン。ピュアアイスはBig-Aの中でも、幅広い世代に購入される人気商品でもあり、多くの人たちに手に取っていただくことで海と日本プロジェクトの日々の活動について周知するとともに、この商品のようなきれいな氷や、その資源となる水を今後もずっと安心して口にできるような環境を守っていきたいという想いを込めた。</p>
対象者の属性および規模、物量	製造数20000ケース(1ケース10袋入り)
連携開始	2022年1月10日
連携終了	2022年3月末ごろまで
実施場所	Big-A全店舗(約230店舗)東京・千葉・神奈川・茨城・埼玉



## 1-(2) 推進パートナーとの連携事例

## ▼連携事例3

企画名称	海と日本の四季を感じる！海プロin埼玉県オリジナルお菓子を開発！
連携先企業・団体名	株式会社ジャパンフード(埼玉県行田市)
連携内容	<p>業務用の冷凍ケーキ等を製造し、販売している埼玉県行田市の企業「ジャパンフード株式会社」とのコラボレーション企画。</p> <p>開業からこれまで、冷凍のお菓子のみを製造してきたが、今回のコラボレーションをきっかけに常温のお菓子を制作することに。</p> <p>地元、行田市の特産品「青大豆」を使用したオリジナルのマフィンとクッキーの開発に乗り出した。青大豆の美しい緑色を活かしたマフィンには、海の波を感じるようにと渦巻アイシングをあしらったほか、青大豆きな粉の優しい味が特徴のアイシングクッキーには、カラフルなアイシングで海や日本の四季を感じるデザインをほどこした。</p> <p>今回開発したオリジナルお菓子のラベルには、海プロのロゴをデザインし、販売ブースでは、必ず海プロの事業内容を説明している。</p> <p>クッキーとマフィンは2021年10月に開催された都内連携イベント「海のごちそうフェスティバル」を皮切りに埼玉県内の各イベント、マルシェ等で販売している。</p>
対象者の属性および規模、物量	製造数 アイシングクッキー:500枚 マフィン500個 計1000個
連携開始	2022年7月
連携終了	2022年12月末ごろまで
実施場所	ジャパンフード株式会社(行田市内)ほか、埼玉県内マルシェイベント

